

報告第 1 2 号

令和 6 年度定期監査結果報告書

玉 城 町 監 査 委 員

玉 監 第 00017 号

令和 6 年 11 月 25 日

玉 城 町 長	辻村 修一 様
玉城町議会議長	小林 豊 様
玉城町教育委員会教育長	山村 嘉寛 様

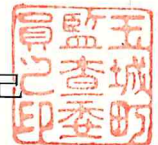
玉城町監査委員 大西

栄



玉城町監査委員 山路

善己



令和 6 年度定期監査の結果報告について

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 199 条第 1 項及び第 4 項の規定に基づき、令和 6 年度定期監査を実施したので、その結果を次のとおり報告します。

令和 6 年度

定期監査結果報告書

玉城町監査委員

令和6年度 定期監査報告書

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第1項及び第4項の規定に基づき、令和6年10月25日(金)から令和6年11月6日(水)までに実施した監査について、その結果を次のとおり報告します。

令和6年11月25日

玉城町監査委員 大西 栄
玉城町監査委員 山路 善己

第1 監査の概要

1 監査の対象

令和6年度上半期(4月から9月まで)における予算の執行、財産の管理等(ただし必要がある場合は対象以外にも及ぶ)について、定期監査を実施した。
なお、行政監査の視点に立った監査も併せて行った。

- ・令和6年度 玉城町一般会計
- ・令和6年度 玉城町国民健康保険特別会計
- ・令和6年度 玉城町山村振興事業特別会計
- ・令和6年度 玉城町介護保険特別会計
- ・令和6年度 玉城町後期高齢者医療特別会計
- ・令和6年度 玉城町病院事業会計
- ・令和6年度 玉城町水道事業会計
- ・令和6年度 玉城町介護老人保健施設事業会計
- ・令和6年度 玉城町下水道事業会計

2. 監査の実施期間及び実施箇所

令和6年10月25日(金)から令和6年11月6日(水)まで

実施年月日	監査対象
令和6年10月25日	病院事業会計、介護老人保健施設事業会計、水道事業会計、下水道事業会計、出納室
令和6年10月28日	産業振興課(農業振興係、地域振興係)山村振興事業特別会計
令和6年10月29日	まちづくり推進課 建設課
令和6年10月30日	外城田保育所、田丸保育所(現地)、有田保育所 認定こども園下外城田保育所

実施年月日	監査対象
令和6年10月31日	保健福祉課（福祉係、保険係、地域共生室）、国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、議会事務局
令和6年11月1日	総務防災課 税務住民課（課税係、収納管理係、生活環境係、住民係）
令和6年11月6日	教育委員会（教育総務係、生涯教育係）、玉城中学校 外城田小学校（現地）、有田小学校、田丸小学校、下外城田小学校

3. 監査を実施した監査委員

大西 栄（識見監査委員）

山路 善己（議選監査委員）

4. 監査の実施方法

監査は次の方法により実施した。

- (1) 監査委員による監査は、基本的にすべての所属を対象に、所属ごとに実施した。監査の方法は、役場3階第2委員会室に関係者の出席を求め、提出された監査資料に基づき、関係者から事業内容等の聴取、関係書類の確認、照合などを実施した。
- (2) 施設を有する部署については、その施設へ出向き、現地の確認を行うとともに、所属長、担当者の出席を求め、提出された監査資料に基づき、また、必要に応じ追加資料の提出を求めるなど、質疑応答方式により実施した。

5. 監査の主眼

監査の主眼に関しては、収入の確保が適正に行われているか、支出は法規等に基づいて適正かつ効果的に行われているか、違法・不当な会計処理がなされていないか、契約検収等の事務が、適正に行われているか、補助金の効果は十分発揮されているかなどのほか、事業の実施にかかる効果、計画の進捗状況、組織体制など行政運営についても実施した。また、前年度の指摘事項、意見についても適切に対応されているか等を確認した。

6. 監査結果の概要

各課ごとに事務事業の概要、職員事務担当一覧表、需用費、委託料、工事請負費、備品購入費、負担金補助及び交付金、使用料及び賃借料、公有財産管理状況、町税等の滞納者の状況、出張などの資料の提出を求め監査を行った。

監査の結果、事務事業の執行については、概ね適正に処理されているものと認められたが、事業執行の一部において、検討又は改善を要する事項が見受けられた。以下に指摘した検討又は改善を要する事項については、必要な措置を講ずるとともに、適正な事務の執行に努められたい。また、当該事案への対応に留まらず、今後の行財政執行にあたっての留意点として、本監査結果を組織的に広く共有するとともに、継承し活かしていただくことを期待する。

全庁に関する意見

- ◎全庁的に慢性的な人員不足の感が否めず、人材を育成する土壌も十分とは言えないので「玉城町人材育成アクションプラン」「玉城町人材育成・確保基本方針」に基づき適切な対応をされたい。
- ◎技術職員が不足しているため、支障なく業務を遂行できる人員配置をされたい。
また、知識の向上を図り、経験を積むことにより職員の対応力を高めていただきたい。

まちづくり推進課

まちづくり推進課は、行政組織の統括部署として、町政運営の総合調整、企画・立案、秘書、財政全般の企画・予算・決算、財産管理、行財政改革、地方創生等、幅広い職務を担当している。

《政策推進係・財政係》

財政状況について、歳出の執行率は全体で 37.9%であり、昨年度と比べ 0.6 ポイント下回っている。

《事業等に関する主な意見》

- ◎財政管理部署として、適正な予算執行に留意し管理を行われたい。

総務防災課

総務防災課は、防災及び災害対策、消防等の危機管理、職員の人事・給与、選挙管理委員会、文書管理、情報公開・個人情報保護に関する業務を行っている。

《危機管理係・行政係》

防災対策室においては、消防・防災関係を所管し、自主防災組織設立の推進など、

地域における防災意識の啓発と防災・減災に対する取組みの促進を図っている。

自主防災組織は9月末現在で27地区となり、学校関係への防災教育や災害時応援協定の締結などを実施している。

《事業等に関する主な意見》

◎職員の育成が重要課題となっているが、全庁的な人員不足の中、育成する職員にも負担がかかる。また、全国的にも売り手市場の中、若者の働き方に対する意識の変革等もあり、今後の人材確保がさらに重要である。また、カスタマーハラスメント対策や、防災対策の推進にも留意されたい。

◎人事管理において、職員の健康に留意し、超過勤務についてもその縮減に取り組んでいる一方で、町全体の業務量に対して人員が不足している印象もあり、特に児童に対する保育士の人員不足は顕著であり、適正な人員確保が課題である。また一定の業務量が存在する窓口部署でも人員不足が推察されるが、必要な部署には必要な人員を置き、住民へのサービス低下につながらないように、重ねて検討願いたい。

◎多くの課における「組織体系図」が歪な形となっており、これも人員不足の弊害と推察するため、何らかの対策が必要である。

税 務 住 民 課

税務住民課は、町民税や固定資産税、軽自動車税等の賦課・徴収に関すること等、町の財政業務の要であり、また、住民基本台帳・戸籍事務及び、生活環境に関することを担うなど、住民との直接の窓口として重要な部署である。

《課税係・収納管理係》

9月末現在の町税全体における対調定の収納割合は約61%であり、去年同期と比べ、わずかながら減少している。

過年度にかかる滞納整理状況は、9月末現在、町税全体の調定額1,931万8,315円のうち、313万1,755円の収納実績であった。

9月末現在、三重地方税管理回収機構へ5件175万5,000円を移管しており、昨年度同期よりわずかに増加している。

《住民係》

9月末現在の住民基本台帳人口は15,059人で、前年度同期より19人減少している。一方で世帯数は5,972世帯となり、前年度同期より63世帯が増加した。

《生活環境室》

生活環境室においては、主に交通安全対策事業、防犯対策事業、環境衛生事業、公害対策事業を実施している。

R6年度から7年度の2か年にわたり、「地球温暖化対策実行計画」を策定する業務を実施する予定である。

《事業等に関する主な意見》

- ◎各種、税における滞納について滞納者にそれぞれの事情があることは理解するが、新たな滞納者を発生させないため、適正かつ厳正な対応を実施されたい。また、住宅新築資金の貸付について、債権放棄も視野に入れた適切な対応をお願いしたい。
- ◎各種証明書のコンビニ交付の普及にともない、時間外の窓口業務の需要が少なくなると想定されるため、今後の必要性を検討されたい

保 健 福 祉 課

保健福祉課は、高齢者福祉や児童福祉等の福祉全般、年金保険、保健衛生の業務を担当し、会計も一般会計のほか3つの特別会計を担当するなど多岐の分野を所管している。

また、保健福社会館に「地域共生室」を設置して、地域共生社会の実現に向けた支援体制を構築し、地域包括支援センターの運営と子育て及び健康づくり等、総合相談支援を行うとともに保健福社会館の管理運営も担っている。

《事業等に関する主な意見》

- ◎施設清掃などの保守業務については、他施設と一括契約できるかを検討し、スケールメリットの活用を図られたい。
- ◎保育士不足については、そもそも需要に供給が追いついていない現状であるが確保についてはより努力をされたい。
- ◎各特別会計における滞納について、滞納者にそれぞれの事情があることは理解するが、新たな滞納者を発生させないため、適正かつ厳正な対応を実施されたい。

産 業 振 興 課

農林畜産業の振興、農業委員会、農業の担い手育成、農地・農林業施設の災害復旧、鳥獣保護対策、商工業の振興、観光振興、企業誘致、ふるさと納税特産品に関すること、伊勢志摩総合地方卸売市場との連絡調整に関することなどを所管している。また特別会計として山村振興事業も所管している。

《事業等に関する主な意見》

- ◎観光事業について、更なる情報発信を行われたい。
- ◎沖縄県南城市での玉城町産米販売を開始した。今後も販路を拡大し玉城町の宣伝を推進されたい。

建 設 課

建設係では道路・橋梁・河川等の新設、改良、管理、公共土木施設等の災害復旧、土地登記などの業務を所管し、都市計画係では開発事務、建築確認事務、都市計画、

町営住宅、住宅耐震、境界立合、地籍調査等の業務を所管している。令和5年度からは産業振興課における土地改良事業の工事部分も所管している。

《事業等に関する主な意見》

◎土地改良部門の技術職員不足に伴い、R5年度から工事に係る業務を建設課で所管することとなったが、玉城町全体で技術職が不足していることに変わりはないため、今後も適正な業務遂行が実施できるよう、人材の育成に尽力されたい。

◎「より安心・安全な玉城町」を構築するために、特に「災害防除」といった事業の早期着手、完了をめざすこと。

教 育 委 員 会

教育総務係では、教育委員会全般に係る業務に加え、学校教育における事業、学校予算、学校施設の維持管理、就学援助、教職員の服務と人材育成を所管し、生涯教育係では、社会教育の振興、青少年の健全育成、スポーツの推進、体育施設や生涯学習施設の管理運営、文化財保護などを所管している。

学校施設については相応の年数が経過しており、改修については「玉城町個別施設計画」に基づいて既に着手しているところであるが、R6年度は玉城中学校の改修工事に着手した。また、教育支援センターである「玉城ふれあい教室」も本格的に稼働している。

《事業等に関する主な意見》

◎学校教育施設および社会教育施設の老朽化対策は既に着手しているところであるが、児童生徒を含み不特定多数が利用する施設であることから細心の注意を払う必要があるとともに、今後の人口動態も見据えた改修を実施されたい。

◎教職員のタブレット活用について能力による個人差が見受けられる。指導側にも積極的な活用を推進されたい。

◎現在、無償使用貸借契約のままとなっている玄甲舎周辺の敷地の購入を検討するとともに、より一層の利活用を推進されたい。

第2 事務事業の概要と監査の結果及び意見

1. 本庁各課(室・事務局)の事務事業の執行状況

(1) 職員の事務執行体制(職員配置状況)

本庁各課(室・事務局)における職員の配置状況は、次のとおりである。

本庁各課(室・事務局)別職員数

令和6年9月30日現在(単位:人)

区 分	職 員											会計年度任用職員・再任用職員				合計
所属別	課長	室長(課長)	課長補佐	主幹・係長	主査	主任主事	主事	現業職員	保健師	栄養士	小計	一般	その他	再任用	小計	
まちづくり推進課 政策推進係 財政係	1			2			4				7	1			1	8
総務防災課 危機管理係 行政係	1		2				4				7	1			1	8
税務住民課 課税係 収納管理係 生活環境室 住民係 生活環境係	1	1		1	1	1	4	2			11	4			4	15
保健福祉課 福祉係 保険係 地域共生室 長寿福祉係 健康づくり係 子育て支援係	1	1	3 (1)	3 (2)			4 【1】		5		17 【1】 (3)	5	2	1	8	25 【1】 (3)
建設課 建設係 都市計画係	1		1	1			3	1			7			2	2	9
産業振興課 農業振興係 地域振興係	1			2			2				5	2	3		5	10
出納室	1		1								2	2			2	4
教育委員会事務局 教育総務係 生涯教育係	1		1	1			2		1		6	2	5	3	10	16
議会事務局	1		1				(1)				2 (1)					2 (1)
計	9	2	9 (1)	10 (2)	1	1	23 【1】 (1)	3	6	0	64 【1】 (4)	17	10	6	33	97 【1】 (4)

※会計年度任用職員(社会保険加入者のみ計上)

・一般事務:事務補助、業務補助(障がい者雇用含む)

・その他

産業振興課:集落支援員

保健福祉課:育児総合アドバイザー、訪問調査員、放課後児童クラブ指導員

教育委員会:ALT、特別支援教育支援員

・議会事務局書記、保健福祉課保健師・補佐・係長職()内は兼務で外数

・玉城病院、介護老人保健施設、上下水道、保育所の職員は含まず別途作成

・任期付職員は正規職員に計上し内数【 】で示す

(2) 歳入歳出予算の執行状況

令和6年9月末現在の一般会計の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

① 歳入

ア 歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入予算 比 率	収入調定 比 率
町 税	2,021,358,000	2,014,587,876	1,223,319,472	0	791,268,404	60.5	60.7
地 方 譲 与 税	83,522,000	23,867,000	20,455,000	0	3,412,000	24.5	85.7
利 子 割 交 付 金	958,000	272,000	272,000	0	0	28.4	100.0
配 当 割 交 付 金	14,790,000	3,356,000	3,356,000	0	0	22.7	100.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,745,000	0	0	0	0	0.0	—
法 人 事 業 税 交 付 金	49,694,000	24,880,000	24,880,000	0	0	50.1	100.0
地 方 消 費 税 交 付 金	452,103,000	218,248,000	218,248,000	0	0	48.3	100.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	10,486,000	3,833,340	3,833,340	0	0	36.6	100.0
環 境 性 能 割 交 付 金	5,032,000	4,332,000	4,332,000	0	0	86.1	100.0
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	366,000	0	0	0	0	0.0	—
地 方 特 例 交 付 金	89,363,000	89,363,000	89,363,000	0	0	100.0	100.0
地 方 交 付 税	1,930,404,000	1,378,063,000	1,378,063,000	0	0	71.4	100.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,130,000	581,000	581,000	0	0	51.4	100.0
分 担 金 及 び 負 担 金	37,568,000	17,593,900	16,321,500	0	1,272,400	43.4	92.8
使 用 料 及 び 手 数 料	32,494,000	28,750,706	18,306,701	0	10,444,005	56.3	63.7
国 庫 支 出 金	705,662,000	248,838,296	248,308,996	0	529,300	35.2	99.8
県 支 出 金	498,297,000	56,498,000	55,214,000	0	1,284,000	11.1	97.7
財 産 収 入	3,505,000	781,710	641,710	0	140,000	18.3	82.1
寄 付 金	120,103,000	57,763,380	57,663,380	0	100,000	48.0	99.8
繰 入 金	183,000,000	0	0	0	0	0.0	—
繰 越 金	98,892,000	98,892,544	98,892,544	0	0	100.0	100.0
諸 収 入	144,919,000	57,256,845	23,999,294	0	33,257,551	16.6	41.9
町 債	571,300,000	0	0	0	0	0.0	—
歳 入 合 計	7,059,691,000	4,327,758,597	3,486,050,937	0	841,707,660	49.4	80.6

歳入【繰越明許費】

款	前年度繰越額 (予算現額)	調定額	収入額	不納欠損額	収入未済額	収入予算 比 率	収入調定 比 率
国 庫 支 出 金	63,593,000	37,562,150	33,684,150	0	3,878,000	53.0	89.7
県 支 出 金	12,696,000	12,696,000	12,696,000	0	0	100.0	—
繰 越 金	111,192,000	111,192,000	111,192,000	0	0	100.0	100.0
町 債	161,000,000	0	0	0	0	0.0	—
歳 入 合 計	348,481,000	161,450,150	157,572,150	0	3,878,000	45.2	97.5

② 歳出

ア 歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行残額	執行率
1. 議会費	75,234,000	38,669,359	0	36,564,641	51.4
2. 総務費	800,775,000	215,387,973	0	585,387,027	26.9
3. 民生費	2,495,800,000	1,001,302,483	0	1,494,497,517	40.1
4. 衛生費	491,254,000	168,337,563	0	322,916,437	34.3
5. 労働費	23,167,000	19,667,000	0	3,500,000	84.9
6. 農林水産費	261,500,000	90,694,858	0	170,805,142	34.7
7. 商工費	134,313,000	51,639,703	0	82,673,297	38.5
8. 土木費	647,708,000	147,096,781	0	500,611,219	22.7
9. 消防費	302,824,000	126,974,312	0	175,849,688	41.9
10. 教育費	760,604,000	286,600,664	0	474,003,336	37.7
11. 災害復旧費	300,000	12,738	0	287,262	4.3
12. 公債費	480,854,000	238,002,178	0	242,851,822	49.5
13. 諸支出金	557,740,000	196,914,500	0	360,825,500	35.3
14. 予備費	27,618,000	0	0	27,618,000	0.0
歳出合計	7,059,691,000	2,581,300,112	0	4,478,390,888	36.6

歳出【繰越明許費】

(単位：円・%)

款	前年度繰越額 (予算現額)	支出済額	翌年度繰越額	執行残額	執行率
2. 総務費	20,319,000	1,204,500	0	19,114,500	5.9
3. 民生費	50,343,000	19,417,661		30,925,339	38.6
6. 農林水産費	12,760,000	12,760,000	0	0	100.0
7. 商工費	27,682,000	10,000,000	0	17,682,000	36.1
8. 土木費	75,019,000	25,262,023	0	49,756,977	33.7
10. 教育費	159,364,000	151,352,640	0	8,011,360	95.0
11. 災害復旧費	2,994,000	2,993,200	0	800	100.0
合計	348,481,000	222,990,024	0	125,490,976	64.0

上半期の一般会計予算の執行状況は、予算現額7,408,172,000円（明許繰越含む）に対して収入済額3,643,623,087円で収入率は49.2%（対予算、前年度49.0%）となった。町税収入は、1,223,319,472円（前年1,226,569,744円）で、収入率は60.5%（対予算、前年度60.3%）、地方交付税収入は、1,378,063,000円（前年1,335,076,000円）となっている。

歳出では、支出済額2,804,290,136円で執行率は37.9%（対予算、前年度38.5%）となった。

2. 保育所の事務事業の執行状況

(1) 職員の事務執行体制（職員配置状況）

各保育所における職員数は次のとおりである。

職 員 数

令和6年9月30日現在（単位：人）

区分	職 員						再任用		任期付		会計年度任用職員						合 計
保育所名	所長	総括主任	主任	保育士	栄養士	小計	保育士	保育補助	保育士	看護師	保育士	看護師	事務員	早遅番休憩代替保育士	保育補助及び用務員		
田丸	1	1	1	10		13		1	1		15		2	11	6	49	
外城田	1	1		8		10	1		1		13		1	8	5	39	
有田	1		1	4		6					5		1	7	4	23	
下外城田	1	1		6		8	1	1			4	1	1	3	3	22	
合計	4	3	2	28	0	37	2	2	2	0	37	1	5	29	18	133	

(2) 監査の概要

町内4保育所において監査を実施した。

保育所においては「保育理念」「保育方針」「保育目標」を掲げこれら共通の保育体系を基本にして、所長を中心に職員が一体となり、それぞれの地域の特性を活かした保育を行っている。

9月末現在、利用状況は定数内ではあるものの、保育士数に対する入所児童数は、限度に達している。

保育所入所希望児童数は、出生人口の変動によるところもあるが、今後も安定的な保育体制の確保が重要である。

外城田保育所で実施している「土曜保育」は、現在63名の登録があり、1週平均30名の児童が利用している。

認定こども園下外城田保育所で実施している「病後児保育事業」は9月末現在で登録者数は0人である。

また、各保育所で専門的なケアを必要とする障がい児や、要支援児童が増加傾向にあり、利用者の多様なニーズに対応する受け入れ体制の確保が必要である。

《事業等に関する主な意見》

◎施設清掃などの保守業務については、他施設と併せて一括契約できるかを検討し、スケールメリットの活用を図りたい

◎当町だけでなく、全国的にも保育士は不足している状況であるが、今後も確保に向けた努力を続けて頂きたい。

3. 小学校・中学校の事務事業の執行状況

(1) 監査の概要及び予算執行状況

外城田小学校の現地調査を含め、他町内3小学校、1中学校の監査を実施した。

歳出の予算執行については全小学校の平均執行率（現年）は32.0%、小中学校全体の平均執行率は、33.5%であり、適正に処理されている。

4. 特別会計の執行状況

(1) 玉城町国民健康保険特別会計

令和6年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 国民健康保険料	297,242,000	306,460,508	118,227,074	188,233,434	39.8
2. 使用料及手数料	2,000	0	0	0	0.0
3. 県支出金	1,151,159,000	446,597,174	446,597,174	0	38.8
4. 財産収入	1,000	0	0	0	0.0
5. 繰入金	148,468,000	65,000,000	65,000,000	0	43.8
6. 繰越金	17,700,000	35,700,482	35,700,482	0	201.7
7. 諸収入	13,000	70,011	70,011	0	538.5
8. 国庫支出金	2,627,000	0	0	0	0.0
歳入合計	1,617,212,000	853,828,175	665,594,741	188,233,434	41.2

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執 行 率
1. 総務費	28,912,000	17,730,599	11,789,886	17,122,114	40.8
2. 保険給付費	1,092,332,000	440,184,029	440,184,029	652,147,971	40.3
3. 国民健康保険 事業納付金	427,229,000	160,217,534	106,815,534	320,413,466	25.0
4. 保健事業費	32,736,000	7,165,622	3,016,774	29,719,226	9.2
5. 基金積立金	51,000	0	0	51,000	0.0
6. 公債費	1,000	0	0	1,000	0.0
7. 諸支出金	7,524,000	148,500	148,500	7,375,500	2.0
8. 予備費	28,427,000	0	0	28,427,000	0.0
歳出合計	1,617,212,000	625,446,284	561,954,723	1,055,257,277	34.7

加入状況

(単位：人・%)

	年度	被保険者数	町人口	加入率
国保加入状況	令和5年9月末	3,005	15,078	19.9
	令和6年9月末	2,886	15,059	19.2

保険給付費の支給状況

(令和6年9月30日現在 単位：件・円)

		支給件数	支給金額	1人当りの金額
令和5年度 (R5.9.30現在)	療養給付費	21,089	360,178,200	143,070
	療養費	378	2,492,035	
	高額療養費	989	67,254,621	
令和6年度 (R6.9.30現在)	療養給付費	20,616	367,472,185	151,836
	療養費	398	1,809,189	
	高額療養費	1,037	68,916,764	

収支状況は、歳入歳出予算現額1,617,212,000円に対し、収入済額は665,594,741円で予算に対する収入割合は41.2%、支出済額は561,954,723円で執行率は34.7%となっている。

被保険者数はやや減少傾向にあり、近年の傾向と同様に上半期においても高額療養費の増高が見られる。特定健康診査の対象は2,258人（前年度2,369人）あり、補助事業を活用した健診受診の勧奨、受診後の保健指導の推進に取り組んでいる。また、被保険者の健康意識の高揚や保健事業の充実などの対策を継続し、健康維持と医療費抑制に努めている。

《事業等に関する主な意見》

◎基金の減少に伴う財源の検討、また未収金対策においては新たな滞納者を増やさない対策を講じること。特定健康診査・特定保健指導の受診率向上に努力されたい。

(2) 玉城町山村振興事業特別会計

令和6年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・％)

款	予算現額	調 定 額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 使用料及び手数料	16,500,000	9,051,800	9,005,250	46,550	54.6
2. 繰越金	1,000,000	1,016,344	1,016,344	0	101.6
3. 諸収入	1,957,000	1,577,536	876,636	700,900	44.8
4. 財産収入	1,000	0	0	0	0.0
5. 繰入金	28,185,000	17,977,400	17,369,900	607,500	61.6
歳入合計	47,643,000	29,623,080	28,268,130	1,354,950	59.3

歳出款別明細表

(単位：円・％)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 管理運営費	46,643,000	25,708,428	20,524,326	26,118,674	44.0
2. 予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0.0
歳出合計	47,643,000	25,708,428	20,524,326	27,118,674	43.1

収支状況は、歳入歳出予算現額47,643,000円に対し、収入済額は28,268,130円で予算に対する収入割合は59.3%、支出済額は20,524,326円で執行率は43.1%となっている。

9月末現在の入浴者数は25,830人（営業日155日・日平均167人）で、前年度同期22,521人と比較すると15%の増加となった。また、2店目のチャレンジショップを開設したり、安濃サービスエリアに広告を出すなどの工夫もみられ。今後もコロナ前のようなお客様の確保に向けて努力を望むものである。

温泉ピアノを使った様々な演者とのコラボレーション企画の実施や、ふるさと味工房アグリと協力し、ふれあい広場でのマルシェやハンドメイド市の開催場所として提供を始め集客に取り組んでいる。

「ふるさと味工房アグリ」との更なる連携強化を深めながら、幅広い客層に喜ばれるよう地域に密着した利用の促進、魅力ある事業運営を望むものである。

《事業等に関する主な意見》

◎特になし。

(3) 玉城町介護保険特別会計

令和6年9月末日現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位: 円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 保険料	339,123,000	342,418,010	168,564,950	173,853,060	49.7
2. 国庫支出金	352,547,000	173,556,000	173,556,000	0	49.2
3. 支払基金交付金	402,750,000	193,678,906	190,272,000	3,406,906	47.2
4. 県支出金	224,470,000	100,626,000	100,626,000	0	44.8
5. 財産収入	1,000	0	0	0	0.0
6. 繰入金	258,595,000	130,000,000	60,000,000	70,000,000	23.2
7. 繰越金	13,551,000	27,551,159	27,551,159	0	203.3
8. 諸収入	83,000	126,280	126,280	0	152.1
歳入合計	1,591,120,000	967,956,355	720,696,389	247,259,966	45.3

歳出款別明細表

(単位: 円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 総務費	32,812,000	19,077,810	14,769,232	18,042,768	45.0
2. 保険給付費	1,449,933,000	572,256,778	572,256,778	877,676,222	39.5
3. 地域支援事業費	76,691,000	40,214,848	30,318,757	46,372,243	39.5
4. 保健福祉事業費	2,705,000	2,703,800	901,200	1,803,800	33.3
5. 基金積立金	1,000	0	0	1,000	0.0
6. 諸支出金	16,848,000	228,237	228,237	16,619,763	1.4
7. 予備費	12,130,000	0	0	12,130,000	0.0
歳出合計	1,591,120,000	634,481,473	618,474,204	972,645,796	38.9

収支状況は、歳入歳出予算現額1,591,120,000円に対し、収入済額は720,696,389円で予算に対する収入割合は45.3%、支出済額は618,474,204円で執行率は38.9%となっている。

直営の地域包括支援センターは総合相談窓口として幅広く相談対応を行っているが、必置職種の人材の確保に苦慮している。

また、一般介護予防事業、日常生活支援総合事業、認知症施策等を実施し、福祉の多職種が参加する「地域ケア会議」では、介護保険事業計画へ提言した地域課題について協議を重ねている。協議してきたことを事業展開していくところにマンパワー不足がみられる。

高齢者の通いの場である「元気づくり会」の拡大は進んできた（自主活動34地区）が、今後も継続していくための定期的な「かかわり」の工夫が必要である。

《事業等に関する主な意見》

◎特になし

(4) 玉城町後期高齢者医療特別会計

令和6年9月末日現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 後期高齢者医療保険料	151,254,000	157,272,244	61,918,365	95,353,879	40.9
2. 使用料及び手数料	2,000	0	0	0	0.0
3. 繰入金	212,600,000	122,716,000	100,000,000	22,716,000	47.0
4. 諸収入	309,000	626,460	626,460	0	202.7
5. 繰越金	2,920,000	2,363,787	2,363,787	0	81.0
歳入合計	367,085,000	282,978,491	164,908,612	118,069,879	44.9

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 総務費	4,505,000	3,886,185	2,067,688	2,437,312	45.9
2. 後期高齢者医療広域連合納付金	361,975,000	151,720,021	151,720,021	210,254,979	41.9
3. 諸支出金	305,000	40,748	40,748	264,252	13.4
4. 予備費	300,000	0	0	300,000	0.0
歳出合計	367,085,000	155,646,954	153,828,457	213,256,543	41.9

収支状況は、歳入歳出予算現額367,085,000円に対し、収入済額は164,908,612円で予算に対する収入割合は44.9%、支出済額は153,828,457円で執行率は41.9%となっている。

令和6年9月末日現在の被保険数は、2,369人（前年度同期 2,272人）となっている。

高齢者の心身の健康課題解決のため、保健事業と介護予防の一体的な実施により高齢者のフレイル予防に努め、一人ひとりにあった保健指導やニーズに沿った支援を行い高齢者の自立や社会参加を目指している。

《事業等に関する主な意見》

◎後期高齢者医療システム更改と自庁システム標準化への対応を円滑に行われたい。

5. 企業会計の執行状況

(1) 玉城町病院事業会計

①職員構成

玉城病院の令和6年9月末日現在の職員構成は、次のとおりである。

(第6表)

(単位 人)

職種	区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
院長		1 【1】				1 【1】	() 内の数字は、三重大・ 日赤等派遣医師 派遣医師内訳 外科 4 月・水・木 午前検査 月・水・金 午後診療 眼科 1 (金 午前) 皮膚科 1 (第4木 午前) 内科 2 (火 午前) 伊勢日赤 内科 1 (水 午前 ハートセンター) 【宿直】 第2外科 毎週 水・木・金曜日 第1.2.3.5週 土曜 第2.3.5週 日曜 第1内科 第4週 土曜日 【 】 は介護老人保健施設兼務 で内数
医師		3 【1】			(9)	3 【1】 (9)	
薬剤師		2 【1】				2 【1】	
放射線技師		2			1	3	
臨床検査技師		1				1	
理学療法士		4				4	
管理栄養士		1				1	
看護師長		1				1	
看護師		14	10		1	25	
准看護師		3	6			9	
看護助手		6	6	1		13	
事務局長		1 【1】				1 【1】	
事務職員		2 【2】	6			8 【2】	
医療ソーシャルワーカー		1				1	
用務員				1		1	
合 計		42 【6】	28	2	2 (9)	74 【6】 (9)	

② 運営状況と監査の概要

令和6年9月末現在の運営状況及び執行状況は次表のとおりです。

区 分		令和6年9月末 (A)	令和5年9月末 (B)	増△減 (A)-(B)	増減率 (%) $((A)-(B))/(B) \times 100$
入院	のべ患者数 (人)	9,053	8,672	381	4.4
	1日平均患者数 (人)	49.5	47.4	2.1	4.4
	病床利用率 (%)	98.9	94.8	4.1	4.3
外来	のべ患者数 (人)	10,619	10,238	381	3.7
	1日平均患者数 (人)	85.6	82.6	3.0	3.6

収益的収入及び支出

(単位：円・%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
病院事業収益	767,657,000	363,631,661	47.4	386,547,281	△ 22,915,620
医業収益	645,869,000	311,841,242	48.3	320,768,102	△ 8,926,860
入院収益	438,000,000	221,109,764	50.5	220,189,429	920,335
外来収益	153,090,000	71,339,530	46.6	76,156,087	△ 4,816,557
その他医業収益	54,779,000	19,391,948	35.4	24,422,586	△ 5,030,638
医業外収益	113,788,000	43,790,419	38.5	48,754,179	△ 4,963,760
特別利益	8,000,000	8,000,000	100.0	17,025,000	△ 9,025,000
病院事業費用	833,954,000	311,834,016	37.4	313,803,403	△ 1,969,387
医業費用	804,010,000	296,782,639	36.9	298,618,808	△ 1,836,169
医業外費用	21,944,000	7,051,377	32.1	7,184,595	△ 133,218
特別損失	8,000,000	8,000,000	100.0	8,000,000	0
		医業収支差引額	比率	医業収支差引額	増△減 (A)-(B)
医業収支		15,058,603	105.1	22,149,294	△ 7,090,691

資本的収入及び支出

(単位：円・%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
資本的収入	36,602,000	15,763,000	43.1	15,731,000	32,000
他会計負担金	34,476,000	15,763,000	45.7	15,731,000	32,000
他会計補助金	2,126,000	0	0.0	0	0
資本的支出	71,082,000	31,426,380	44.2	16,299,045	15,127,335
建設改良費	8,028,000	0	0.0	330,000	△ 330,000
企業債償還金	63,054,000	31,426,380	49.8	15,969,045	15,457,335

収益的収支において、収入は予算現額767,657,000円に対して363,631,661円で、執行率は47.4%となり、支出は予算現額833,954,000円に対して311,834,016円で、執行率は37.4%となっている。上半期の医業収支（医業収益から医業費用を差し引いたもの）は15,058,603円となり、収支比率105.1%（前年度同期107.4%）で2.3ポイント減少している。三重大学医学部寄付金として特別利益(損失)8,000,000円を収入及び支出した。

また、資本的収支における収入は、予算現額36,602,000円に対して15,763,000円で、執行率は43.1%となり、支出は予算現額71,082,000円に対して31,426,380円で、執行率は44.2%となっている。

玉城病院は、国民健康保険病院として地域医療の中心的役割を担い、町の施策の一環として、保健・医療・福祉・介護の連携と調整を図る観点から、町の保健福祉課の担当する地域共生室との連携、併設の介護老人保健施設、通所リハビリテーション、訪問看護、生活支援（訪問介護）、居宅介護支援事業所と共に『地域包括医療・ケア』を実施する体制を強化しつつ、質の高い適正な医療サービスの提供に努めている。また、令和4年5月に在宅療養支援病院の届を行い、神戸クリニックと連携体制を構築し、地域における在宅療養の支援を行っている。

《事業等に関する主な意見》

職員の負担軽減とサービス向上などを踏まえ、会計待ち時間の解消ため、サイバーセキュリティ対策を念頭に入れ、電子カルテシステムの導入を検討されたい。

既存の機器であるMRIやCT装置のメンテナンスに高額な費用がかかるため、外部の医療機関への周知を一層図り、機器の利用促進に努められたい。

院内清掃や消防設備点検などの保守業務については、他施設と一括契約できるかを検討しスケールメリットの活用を図られたい。

(2) 玉城町水道事業会計

①職員構成

令和6年9月末日現在の上下水道課の職員構成は次のとおりで、水道事業、下水道事業、を兼務している。

(単位：人)

区 分	職員					会計年度任用職員			合計
	課長	課長補佐	係長	主任主事・主事	小計	一般	再任用	小計	
業務係	1	1	(1)	0	2	1	1	2	4
工務係				3	3		1	1	4
計	1	1	(1)	3	5	1	2	3	8

※課長は、業務係に含む。係長(1)は課長補佐が兼務。

②運営状況及び監査の概要

令和6年9月末日現在における当事業会計の執行状況は次表のとおりである。

収益的収入及び支出

(単位：件・m³・円・%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率	執行額 (B)	
給水件数(件)	6,400	6,387	99.8	6,344	43
有収水量 (m ³)	1,930,000	1,004,445	52.0	979,349	25,096
水道事業収益	314,022,000	154,365,774	49.2	150,494,341	3,871,433
営業収益	293,939,000	154,145,401	52.4	149,286,040	4,859,361
給水収益	291,430,000	153,719,901	52.7	148,843,515	4,876,386
受託工事収益	765,000	0	0.0	0	0
繰入金	500,000	0	0.0	0	0
その他営業収益	1,244,000	425,500	34.2	442,525	△ 17,025
営業外収益	20,083,000	220,373	1.1	234,000	△ 13,627
特別利益				974,301	△ 974,301
水道事業費用	309,481,000	47,779,413	15.4	45,193,719	2,585,694
営業費用	280,343,000	43,438,736	15.5	40,877,002	2,561,734
営業外費用	19,050,000	4,308,346	22.6	4,193,822	114,524
特別損失	88,000	32,331	36.7	122,895	△ 90,564
予備費	10,000,000	0	0.0	0	0

資本的収入及び支出

(単位：円・%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率	執行額 (B)	
資本的収入	5,768,000	2,911,749	50.5	4,785,208	△ 1,873,459
分担金	5,218,000	2,911,749	55.8	4,785,208	△ 1,873,459
繰入金	550,000	0	0.0	0	0
資本的支出	135,759,000	29,955,766	22.1	90,576,994	△ 60,621,228
建設改良費	98,308,000	13,986,500	14.2	65,047,400	△ 51,060,900
固定資産購入費	5,386,000	0	0.0	0	0
償還金	32,065,000	15,969,266	49.8	25,529,594	△ 9,560,328

※明許繰越分を含む

給水の状況について、給水件数は6,387件となり、前年同期より43件（0.67％）の増加となり、有収水量は1,004,445m³で前年同期と比べ25,096m³（2.56％）の増加となった。

予算の執行状況は、収益的収支における収入は、予算現額314,022,000円に対して154,365,774円（前年度同期150,494,341円 増減率2.6％増）で、執行率は49.2％となった。そのうち、営業収益は予算額293,939,000円に対し154,145,401円で、執行率は52.4％となっており、支出では、予算現額309,481,000円に対して47,779,413円（前年度同期45,193,719円 増減率5.7％増）で、執行率は15.4％であった。

資本的収支における収入は、予算現額5,768,000円に対して2,911,749円で、執行率は、50.5％であり、支出は、予算現額135,759,000円に対し29,955,766円で、執行率は22.1％であった。

建設改良費では、町道の改良等にかかる配水管の移設や、漏水対策となる更新工事を実施した。

《事業等に関する主な意見》

限られた人員体制であることから、事業の執行に遺漏の無いよう対応されたい。

保有している普通預金のうち、動きのないものについては10月から定期預金として運用をするなどの経営努力を評価する。

新規採用職員や技術職員の育成などの課題について、職員が退職しない組織づくりをされたい。

(3) 玉城町介護老人保健施設事業会計

①職員構成

介護老人保健施設（ケアハイツ玉城）の令和6年9月末日現在における職員構成は、次のとおりである。

(ア) 介護老人保健施設

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
管理者・医 師	3 【3】	1 【1】			4 【4】	【 】は内数で玉城病院 または他部門で兼務
事務局長	1 【1】				1 【1】	
看護師長	1				1	
事務職員	2 【1】	2			4 【1】	
薬剤師	1 【1】				1 【1】	
支援相談・支援専門員	2	2			4	
理学療法士	1 【1】	1			2 【1】	
管理栄養士	1				1	
看護師	2	2			4	
准看護師	1	3			4	
介護員	5	9		2	16	
合計	20 【7】	20 【1】		2	42 【8】	

(イ) 通所リハビリテーション

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
通所責任者	1				1	生活相談員と兼務
生活相談・支援専門員						介護員と兼務
理学療法士	1				1	
看護師		1			1	
介護員		5			5	
合計	2	6		0	8	

(ウ) 訪問看護ステーション

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
管理者	1				1	看護師と兼務
看護師		2			2	
作業療法士					0	
合計	1	2	0	0	3	

(エ) 生活支援ステーション

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
管理者	1 【1】				1 【1】	【1】内数で兼務 事務局長
サービス提供責任者		1			1	
介護員		2			2	
合計	1 【1】	3			4 【1】	

(オ) 居宅介護支援事業所

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
管理者	1				1	介護支援専門員と兼務
介護支援専門員		1			1	
合計	1	1			2	

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
総合計	25 【8】	32 【1】		2	59 【9】	

②運営状況及び監査の概要

令和6年9月末日現在における当事業会計の個々の事業別運営状況、執行状況は次表のとおりである。

(単位：円／人／％)

事業名・科目	令和6年9月末	令和5年9月末	対前年同期比
営業収支			
介護老人保健施設事業			
延べ施設利用者数	8,006	9,163	△ 1,157
1日当たり平均入所者数	43.7	50.1	△ 6.4
収益の収入予算額	242,590,000	241,683,000	907,000
執行額	105,540,353	120,181,136	△ 14,640,783
執行率	43.5	49.7	△ 6.2
収益の支出予算額	285,619,000	282,824,000	2,795,000
執行額	105,699,504	106,705,584	△ 1,006,080
執行率	37.0	37.7	△ 0.7
通所リハビリ運営事業			
延べ施設利用者数	2,235	2,958	△ 723
1日当たり平均人数	14.2	19.1	△ 4.9
収益の収入予算額	64,376,000	63,524,000	852,000
執行額	23,708,310	32,236,632	△ 8,528,322
執行率	36.8	50.7	△ 13.9
収益の支出予算額	65,486,000	65,032,000	454,000
執行額	23,623,888	26,554,075	△ 2,930,187
執行率	36.1	40.8	△ 4.7
訪問看護ステーション運営事業			
延べ施設利用者数	1,316	1,656	△ 340
1日当たり平均人数	10.6	13.5	△ 2.9
収益の収入予算額	27,152,000	27,152,000	0
執行額	10,229,230	11,224,323	△ 995,093
執行率	37.7	41.3	△ 3.6
収益の支出予算額	19,488,000	19,124,000	
執行額	8,532,453	7,841,037	691,416
執行率	43.8	41.0	2.8
訪問介護運営事業			
延べ施設利用者数	1,460	1,492	△ 32
1日当たり平均人数	11.8	12.1	△ 0.3
収益の収入予算額	15,296,000	14,860,000	436,000
執行額	7,167,700	6,674,450	493,250
執行率	46.9	44.9	1.9
収益の支出予算額	15,235,000	15,227,000	8,000
執行額	6,885,653	6,253,913	631,740
執行率	45.2	41.1	4.1
居宅介護支援事業所運営事業			
延べ施設利用者数	573	611	△ 38
収益の収入予算額	19,941,000	23,458,000	△ 3,517,000
執行額	7,508,560	7,617,720	△ 109,160
執行率	37.7	32.5	5.2
収益の支出予算額	17,216,000	17,686,000	△ 470,000
執行額	5,525,397	5,576,893	△ 51,496
執行率	32.1	31.5	0.6
営業外収支			
営業外収益予算額	9,996,000	10,303,000	△ 307,000
執行額	6,253,828	6,578,723	△ 324,895
執行率	62.6	63.9	△ 1.3
営業外支出予算額	170,000	64,000	106,000
執行額	86,124	0	86,124
執行率	50.7	0	51
特別収支			
特別利益予算額	0	0	0
執行額	2,860,000	2,253	2,857,747
執行率	-	0	-
特別損失予算額	0	0	0
執行額	4	3,960	△ 3,956
執行率	-	0	-
合計			
事業収益 予算額	379,351,000	380,980,000	△ 1,629,000
執行額	163,267,981	184,512,984	△ 21,245,003
執行率	43.0	48.4	△ 5.5
事業費用 予算額	403,214,000	399,957,000	3,257,000
執行額	150,353,023	152,931,502	△ 2,578,479
執行率	27.3	38.2	△ 0.9

資本的収入及び支出

(単位：円、%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
資本的収入	559,000	558,000	99.8	580,000	△ 22,000
寄付金	1,000	0	0.0	0	0
企業債	558,000	558,000	100	580,000	△ 22,000
資本的支出	1,118,000	557,397	49.9	0	557,397
企業償還金	1,118,000	557,397	49.9	0	557,397

全事業の予算の執行状況は、収益的収支において、収入は、予算現額379,351,000円に対して163,267,981円で、執行率は43.0%となった。また、支出は、予算現額403,214,000円に対して150,353,023円で、その執行率は37.3%となっている。

資本的収支予算の執行については、収入は、予算現額559,000円に対して558,000円で、執行率は99.8%。支出は、予算現額1,118,000円に対して557,397円で執行率は49.9%となっている

事業の運営については、利用者の家庭復帰を目標にサービスの提供に努め、9月末現在の施設の入所者数は1日平均43.7人、利用率は85.8%（前年度同期98.2%）となった。

《事業等に関する主な意見》

介護保健施設の目的である「在宅復帰、在宅生活支援」に向け、引き続き施設従事者の体制を確保し、利用者一人ひとりの目標に沿ったサービスの提供と質の向上に努め、施設の利用率を高めるとともに、経営の安定化に取り組まれることを望むものである。

院内清掃などの保守契約については、他部署と一括できるか検討しスケールメリットの活用を図られたい。

(4) 玉城町下水道事業会計

① 上下水道課職員構成表 (P21 参照)

② 運営状況及び監査の概要

令和6年9月末現在における当事業会計の執行状況は次表のとおりである。

収益的収入及び支出

(単位：件・円・%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
下水道使用件数 (件)	4,787	4,802	100.3	4,721	81
下水道事業収益	734,746,000	219,744,193	29.9	281,244,812	△ 61,500,619
営業収益	183,216,000	94,724,593	51.7	91,236,412	3,488,181
下水道使用料	182,469,000	94,508,473	51.8	90,955,455	3,553,018
その他営業収益	747,000	216,120	28.9	280,957	△ 64,837
営業外収益	551,529,000	125,019,600	22.7	190,008,400	△ 64,988,800
特別利益	1,000	0	0.0	0	-
下水道事業費用	633,677,000	119,476,340	18.9	98,929,185	20,547,155
営業費用	551,667,000	79,100,770	14.3	59,688,903	19,411,867
営業外費用	78,959,000	40,141,974	50.8	38,787,482	1,354,492
特別損失	1,051,000	233,596	22.2	452,800	△ 219,204
予備費	2,000,000	0	0.0	0	0

資本的収入及び支出

(単位：円・%)

科 目	令和6年9月末			令和5年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
資本的収入	274,205,000	5,705,342	2.1	6,127,004	△ 421,662
企業債	200,200,000	0	0.0	0	0
補助金	63,893,000	0	0.0	0	0
負担金	7,247,000	5,705,342	78.7	6,127,004	△ 421,662
基金繰入金	2,865,000	0	0.0	0	0
資本的支出	558,384,000	198,027,823	35.5	160,026,604	38,001,219
建設改良費	226,387,000	32,767,900	14.5	16,496,700	16,271,200
償還金	331,975,000	165,259,923	49.8	143,529,904	21,730,019
基金積立金	22,000	0	0.0	0	0

※明許繰越分を含む

下水道使用件数は、前年同期より81件 (1.71. %) 増加して4,802件となり、これに伴い有収水量累計は710,307m³で前年同期 (693,186m³) より17,121m³ (2.42%) の増加となった。

予算の執行状況について、収益的収支における収入は、予算現額734,746,000円に対して219,744,193円で、29.9%の執行率であり、うち料金収入は前年同期に比べ、8,367,571円(10.1%増：農集含む)となっている。

支出は、予算現額633,677,000円に対して119,476,340円で、18.9%の執行率となっている。執行率の低い要因は、減価償却費が期末処理のためである。

資本的収支における収入は、予算現額274,205,000円に対し5,705,342円で、2.1%と低い執行率になっているが、これは企業債及び国庫補助金等の収納が年度後半となることによるものである。

支出は、予算現額558,384,000円に対して198,027,823円で35.5%となり、建設改良工事の工期が年度末であることが執行率の低い原因となっている。

《事業等に関する主な意見》

農集の経営戦略が未策定であるため、公共下水道と併せた経営戦略の作成に着手されたい。